

ネットNEXT

インタビュー編 下

ネット



慶應大教授 中村伊知哉氏

——十八歳未満の携帯電話ユーザーに対する「フィルタリング（閲覧制限）」サービスの原則適用などネット規制強化の動きが広がっている。

「フィルタリングその社を指導した行政のや

り方がおかしい。「ねじり」の規制強化ではない。「情報通信法」（仮称）が、今は有用な仕組みだ。民にわからやすく裏にならぬことは、

だ」

——通信と放送関係の法律の一本化を目指す

が、現在も児童ポルノ禁

止法や公職選挙法に関連する議論に加わっていた

——日本のネット産業

からでもある

「日本にもクリエータ

ーは多いが、それをデジ

タルコンテンツ規制はあ

る。「日本が歐米に比べて

ネスに変えていくプロデ

ューサーが足りない。慶

應大学は四月に新しい大

学院を開設するが、産業

界としての「学」の拡充

が急務だ」

「学」パワーの拡充急務

ネットコンテンツ規制を打ちだしている。

新法がこうした枠組みを取り扱うことはない

だろうが、國がこれまで

以上に介入する」とはな

く開花できたのは大学の

が急務だ

H20.2.22

日経産業新聞
(2面)